

## ふるさと振興の期待 北陸新幹線金沢開業

3月14日念願の北陸新幹線が金沢開業となった。地元では金沢駅での歓迎行事や祝賀行事が盛大に行われ首都圏から石川県人会が100人の陣容による記念の里帰り花を添えた。

県人会には東京珠洲会・笠原英一会長、東京門前会・板本勝雄名誉会長・小向鋭一会長、首都圏能登町会・前田志朗名誉会長、東京輪島会・坂本哲会長、横浜石川県人会(準)・本田ゆり子代表世話人ら各ふるさと会役員らが参加したほか、さいたま石川県人会・亀俊男会長が開業を楽しみにしていた故安田正前会長の遺影を携えてかがやきに乗車した。  
参加者は感動の記念旅行を思い思いにかみしめていた。



金沢駅に到着して歓喜する石川県人会の面々



石川県人会の記念の写真撮影



こらむ

アイデンティティ26  
能登思慕—ザ・ワン

「見テ知リソ 知リテナ見ソ」

そうっと春風がやってきて、木の浦海中公園の千本数椿は赤く彩っているだろうか。映画制作者と地域の人々の協働で台湾の若いチアン・ショウチョン女性監督によって創られた『さいはてにて』を銀座東映で見た。美しい珠洲木の浦海岸で焙煎珈琲店を営む女性同士のそして家族の絆を描き出した人間ドラマである。心の荒廃から人生の再出発点に立つうろたえるわい物語となっている。

さて、平成27年3月14日(日)に悲願の北陸新幹線が基本計画から43年を経て開業となった。長野—金沢(228km)間が延伸され、東京から金沢(450.5km)へ最速では2時間28分で結ばれる。曾ては上野で夜汽車に乗るため行列して並び必死の思いで帰省したのであった。奥能登は地理上の距離にわかりないが、時間はもとよりながらなぜか意識的に近く錯覚するのである。

そして、追いかけるように3月30日(月)から9月26日(土)まで放送されるNHK連続テレビ小説・朝ドラ『まれ(希)』が奥能登輪島を舞台に練り広げられる。ヒロイン津村希のさまざまな試練を乗り越えて生きる半生が描かれる。主役土屋太鳳さんをはじめ制作者スタッフのコメントは異口同音に「能登人の柔らかさ・懐の広さ」の魅力を語っている。七尾が生んだパティシエ辻口博啓さんが製菓指導に当たるといっても楽しみだ。能登の今昔の美質を紡ぎ創生してほしい。

3つの事柄をうきうきと記述した。このことに関わり私の好きな柳宗悦の言葉「見テ知リソ 知リテナ見ソ」(心偈)を付記させてもらおう。

(押上武文(府中市宝立町出身))

**まれのオープニングテーマ曲**  
 (主役の土屋太鳳さん作詞)

さあ翔(か)け出そうよ、今すぐに  
 未来が今は遠くても  
 ひとりぼっちのままで 泣く夜が続いても  
 本当のわたしへ  
 風が強く冷たいほど 教えてくれる  
 出会うべき人のことを  
 どうか希望の地図を そっと開いてみてね

「まれ」は好調にスタートを切ったようです。冒頭に禄剛崎が出てきて感激します。  
 懐かしい能登弁に思わず頬が緩みます。ちよこインタビューが違っようにも聞こえますが、輪島弁が全国に通じているのか、少し気になります。頑張れまれちゃん！と応援しています。

**「まれ」放映開始!**



**③ 御陣乗太鼓**  
 不気味な面と衣装で太鼓を打ち鳴らす御陣乗太鼓。その起源は上杉謙信軍による能登攻略に対する奇襲作戦とされており、400年の歴史がある。

**② 揚浜塩田・角花家(道の駅す塩田村)**  
 日本で唯一「揚げ浜式塩田」と呼ばれる製塩法で塩が作られる塩田である。

**① 禄剛崎**  
 「まれ」の冒頭に出てくる岬で能登半島の最先端、禄剛崎灯台は、狼煙灯台とも呼ばれる。

**⑤ 輪島塗**  
 木地づくりから上塗りまで120以上の工程を経て出来上がる、日本を代表する伝統的工芸品。市内には塗師屋など多くの工房がある。



**④ 白米千枚田**  
 千枚を超える小さな棚田が海の際まで迫るように続く、日本初の世界農業遺産に選ばれた能登の里山里海のシンボリックな場所。

**⑤ 輪島朝市**  
 千葉県勝浦、岐阜県高山と並ぶ日本三大朝市の一つ。物々交換から始まった、一千年以上の歴史がある。

**⑤ 輪島大祭**  
 毎年8月22・25日開催される住吉神社のキリコ祭り。4夜にわたり市内でキリコが乱舞する。

**⑦ 皆月海岸**  
 「まれ」の冒頭の映像で地元の方々が野菜を持ち寄る場面が撮影された畑地。皆月湾を望むワイン用ブドウ栽培地の近くの高台。

**⑧ 劔地・琴ヶ浜**  
 「まれ」の冒頭の映像で希や多くの地元の方々が駆ける場面が撮影される砂浜。鳴き砂の海岸で知られる。

**⑥ 大沢町**  
 まれの中心ロケ地、外浦村役場、桶作民宿や港の櫓などがある。

**⑥ 間垣の里・大沢町**  
 日本海に面した小さな港町。海からの潮風から家屋を守るため、ニガ竹で作られた独特な間垣が連なる。

# 横浜石川県人会(準)が「まれ出演者を囲む石川県人の集い」を開催。

2月21日横浜そごう内ブッフエ&ダイニング「サファイア」で「まれ」出演者を囲む石川県人の集いが開催された。横浜在住石川県出身者をはじめ、東京珠洲会笠原英二会長、東京輪島会坂本哲会長、東京門前会坂本勝雄名誉会長ら60人が参加した。集いを主催した横浜石川県人会準備会(代表本田ゆり子)から「まれ」応援の開催趣旨が述べられ、東京門前会坂本名誉会長の挨拶で開会された。

でもご協力できればと思いつき「の」というシヨコヲを送ります」のメッセージ付きであり、加賀・能登のれん会からの石川県の名産品と共に抽選会を楽しませた。



輪島市と横浜市が舞台となるNHK連続テレビ小説「まれ」に出演する篠井英介さん(金沢出身)、塩山誠司さん(輪島出身)九内健太さん(同)の3人の俳優がトークショーで盛り上げた。石川県観光大使でもある篠井さんらは「能登の良さがあるドラマになっていると紹介し、方言指導も担当する塩山さんは舞台裏のエピソードにも触れ、とても面白い展開になる。大いに期待してください」と語り、

篠井さんは、希の同級生の蔵本一子の父親役で、典型的な能登のとな楽が、見所。塩山さん、九内さんは、中村敦夫さんが演じる塗師屋・紺谷弥太郎の先輩、後輩弟子を演じる。

ドラマの監修にあたるパティシエ辻口博啓さんから「石川県は心のふるさと。石川県に帰ると、つい海を見に行ったりする。癒やしの石川。そんな方々が集う少し



# 横浜市「大岡川桜まつり」でまれを宣伝!

4月4日(5日)横浜市中区「大岡川桜まつり」に石川物産展を出展し、石川県の輪島朝市・すずなりから仕入れた海産物など



を販売しながら、「まれ」と能登観光を宣伝した。紙芝居師なつちゃんこと中谷奈津子さんも「能登と横浜が舞台ですよ」と熱演した。

# 北陸新幹線金沢開業で東京から奥能登へのアクセスはどうなった? —のと里山空港の利用を!—

北陸新幹線金沢開業で首都圏と石川県の時間的距離は縮まった。特に、埼玉や関東北部からは新幹線の利便性が格段に良くなった。しかし神奈川方面からは依然羽田―能登空港の利便性が高い。首都圏からのアクセスはやはりのと里山空港であり、「首都圏とふるさと能登を繋ぐ紐帯」に変わりはないでしょう。

新幹線にも乗ってみたいでしょう。のと(in・out)―金沢にいかがでしょうか。●注目される新ルート

2月28日開通した能越自動車道・七尾氷見道路(無料)で新高岡―和倉温泉の間が25分短縮され、所要60分となる。新高岡―和倉温泉(七尾 毎日4往復のバスの便が新設された。



# 船本芳雲先生 毎日芸術賞受賞を



# 船本芳雲氏 毎日芸術賞を受賞

本年1月鎌倉市在住の書道家・船本芳雲氏(飯田高校昭和36年卒・本誌24号掲載)が毎日芸術賞を受賞されました。自作の詩による「書道界のシンガーソングライター」と賞賛される書人で、その書詩は「珠洲の海こそ感性の原点となっている」と評されています。昨年の書展「沁み入る故郷」が高い評価を受けました。

# 頑張る奥能登人

日本橋で

能登料理店を開店

橋崎英彦さん

(珠洲市若山町出身)

味楽「のともん」

中央区日本橋小舟町9-12  
地下鉄人形町徒歩6分  
TEL03(6264)8636



〈経歴〉

- 昭和45年 珠洲市で生まれる
- 平成元年 珠洲実業高校卒
- 金沢市で不動産業
- 平成27年2月 単身上京し「のともん」開店



◆メッセージ……

奥能登の山海の食材による料理を提供しながら能登を大いにPRしていきます。

農業体験ツアーの誘客や、能登への定住者を募っています。

店内に観光ポスターを張り巡らし、勝手にアンテナショップとして情報の発信に努めています。

地酒も揃えています。ごっつお食べにございし！(能登の鮮魚、野菜・米の宅配「魅力パック」も受付)

## 木ノ浦ビレッジ順調、「さいはてにて」スポットも人気上昇!

昨年開業した滞在型宿泊施設・木ノ浦ビレッジは、映画「さいはてにて」の全国上映の効果もあり人気スポットになっています。

舞台となった舟小屋・ヨダカ珈琲を訪れる県外ナンバーの車列が目立っています。

●電話 0768(86)2014



## 国民宿舎のとじ荘リニューアルオープン

帰省の宿でお馴染みののとじ荘が新幹線の開業に合わせて3月14日リニューアルオープンした。

館内バリアフリーと併せて全客室に洗面台とトイレが完備されました。

●電話 0768(84)1621



のとじ荘代表  
石井 巖  
石川県議会議員  
平蔵 豊志  
珠洲市長  
泉谷 満寿裕  
珠洲市議会議員  
上野 良夫  
珠洲市議会議員  
寺井 秀樹

## ドキュメンタリー映画

## 「二献の系譜」能登杜氏の営み」上映始まる

「ひとにぎりの塩」に続く、能登の伝統技術を描く石井かほり監督制作のドキュメンタリー映画「二献の系譜」完成上映会が3月に珠洲市・能登町などで行われました。

美酒を生み出す能登の杜氏の技を紹介しています。4月25日から金沢で上映されます。(東京上映日程は未定)



### 事務局から

待望の北陸新幹線金沢開業でふるさとがぐっと近くなりました。

開業初日の3月14日石川県人会は110人で里帰りして歓迎を受けました。世紀の記念旅行に興奮し金沢駅に降り立った皆さんの顔がハジケていました。半日がかりで帰郷したかつてを思いだし感慨ひとしおでした。週末を除きそれほど混み合っていない。どうぞ新幹線での里帰りをお楽しみください。

〔東京奥能登応援団〕 代表/光眞 章 副代表/下平 康次 事務局長/乙丸 秀次